第 212 回

クラシックファンのためのコンサート

2020年9月17日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

永ノ尾 文江 ヴァイオリンリサイタル

〈プログラム〉

シューベルト(1797~1828) ヴァイオリンとピアノのための幻想曲 ハ長調 D 934

ブラームス(1833~1897) ヴァイオリンソナタ 第3番 ニ短調 Op. 108

> Allegro Adagio

Un poco presto e con sentiment Presto agitato ピアノ 鈴木 華重子



コロナにより中止を余儀なくされていましたが、ようやく半年ぶりに第212回ヴァイオリンリサイタルを開催することができました。お迎えした永ノ尾文江氏は桐朋学園高校、大学を卒業し、ザグレブ国立音楽大学院、ウィーン国立音楽大学にて研鑽を積まれました。現在ソロや室内楽の演奏活動の他、後進の指導にもあたっておられます。

本日は、今年生誕250年にあたるベートーヴェンに影響を受けた2人の作曲家の作品を選ばれたとのこと。人生を旅しているかのように感じるシューベルトの「ヴァイオリンとピアノのための幻想曲」と、とてもドラマティックなブラームスの「ヴァイオリンソナタ第3番」でした。温かく豊かなヴァイオリンの音色が響き、息のあったピアノと共に紡ぎ出される音楽はとても感動的でした。生の音楽に触れることの素晴らしさを改めて実感した1時間でした。



〈ご来場者のアンケートより〉

- ・コロナ禍になって初めてコンサートに参加させていただき、心の安らぎを得ました。有難うございました。私はヴァイオリン協奏曲には抵抗があったのですが、今日の2曲はとても素晴らしく、晴れ晴れとしました。特にブラームスは良かった。これを機会にまたブラームスのピアノソナタを聴いてみたいと思います。
- 人しぶりの生の音に感動しました!
- ・2曲とも大好きな曲で、素晴らしい演奏でした。久しぶりに堪能いたしました。
- ・今日、拝聴出来て嬉しかったです。私達がクラシックファンになった 「原点」がこのコンサートです。今後とも宜しくお願い申し上げます。

NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp